

電気通信大学 平成20年度シラバス

授業科目名	コミュニケーション論		
英文授業科目名	Human Communication Theory		
開講年度	2008年度	開講年次	2年次
開講学期	後学期	開講コース・課程	夜間主コース
授業の方法	講義	単位数	2
科目区分	専門科目-学科専門科目-選択科目		
開講学科・専攻	知能機械工学科 人間コミュニケーション学科		
担当教官名	中島 義道		
居室	東1-605		

公開E-Mail	授業関連Webページ
nakajima@hc.uec.ac.jp	

【主題および達成目標】
人間にとってコミュニケーションとは何かを、理論と実践の両面から探求する。達成目標は、コミュニケーションの基礎知識に基づき、コミュニケーションスキルを習得すること。

【前もって履修しておくべき科目】
とくになし。

【前もって履修しておくことが望ましい科目】
とくになし。

【教科書等】
(例) 教科書：とくに指定しない。 参考書：授業中に適宜紹介する。

【授業内容とその進め方】

a 授業内容

- 1・人間コミュニケーションとは何か？
- 2・言語コミュニケーションの様相
サインとシンボル、自己呈示、討議倫理、言語行為など。
- 3.非言語コミュニケーションの様相
しぐさ、視線、準言語、服飾、ヒューマンスペースなど。
- 4.コミュニケーションギャップ
異文化コミュニケーション、コミュニケーション不安・障害など。

b 授業の進め方

一方的に講義するのではなく、できるだけ学生諸君が「参加」する授業形態を実現したい。

c 授業時間以外の学習（予習・復習等）について

日常生活において、さまざまな場面でコミュニケーションに勤勉になること

【成績評価方法及び評価基準(最低達成基準を含む)】

コミュニケーションの基礎知識の習得とそのスキルの習得。可の基準は線引きは難しいが欠席が3回を超えないという条件の下で、期末試験で半分程度解答できていること。

【オフィスアワー：授業相談】

適宜相談に応じるが、メールなどで事前にアポイントを取ること。

【学生へのメッセージ】

なにしろ授業に積極的に参加すること。怠惰な学生は途中で止めさせることがある。

【その他】